

# 報章櫻松會

財団法人 駒場松桜  
〒153  
東京都目黒区大橋 2-18  
都立駒場高校仰光寮  
TEL (466) 7579  
振替口座東京9-2846

No. 4

駒場高等学校同窓会会報 1960. 7. 6



松桜会顧問  
細野重陽

伝統を力強く継承する

伝統を力強く継承する  
松校会顧問 細野重陽



校史會現尋長

林林全集卷七

宮田陽子



欽定四庫全書

大学での経験をもとならず、また、日本で国語を担当されて四年前に、鶴巣「夏目漱石」について講演いただきました。昨年末に登場した漱石でもあり、日頃私たちの生活にも喇叭が深く染みいる漱石のお話は、聴く者の奥深くまで振り動かすものでした。

（年譜は、先生のご著書「鑑賞歎石語録」（桜楓社）の末尾よ  
りの抜粋です。）

夏目漱石の

坂本  
育雄氏

夏目漱石の坂本育雄氏は、人間と文学について語る。漱石は江戸時代の最後——慶應三年に生まれている。漱石は慶應三年に生まれたが、そのころはもろいから、儒教的な教育を受けていた。それでいて大学での勉強では、封建的の思想よりも、より肉うつ思想を学んでいた。そこで、漱石は古いものの考え方と新しい考え方との間に、中激しの衝突を感じた。そして異質の文化を変化を衝突させたところによつて、魅力が生まれた。また漱石は、自分の人生が、すぐ里に出され、またもつて、また里に出てされ……ともかく、自家にとつては、とても大きな挫折感を抱いていた。そのため、漱石は、このことが、漱石文學の原點であると言ふべきだ。漱石は、夏目家の五男として、文部省官吏である父の元氣な根柢には、打算を絶対に離れていた。う面があつた。結局、小説についてお話をされるのは、むすぶからいでの漱石の人生の道筋であることをお話しした。漱石は、あまり普通的な味覺の嘗めで、生物学的なものでも、自分に忠実に生きようとした。

「彼岸過ゆまでは、」の句で、





松桜会観劇会のご案内

日 時 10月11日(金) 11時開場  
場 所 三越劇場(日本橋本店)  
演 物 錦秋特別公演『見果てぬ滄海』  
<脚本・演出>榎本滋民  
出 演 松あきら(元宝塚スター)、林美智子  
 加山れいこ、目黒祐樹、にしきのあきら  
 立原博、橋爪淳他  
 東洋のマタハリといわれ、昭和23年銃殺  
 刑された、川島芳子の歴史にほんろうう  
 れた哀しい女性、清朝復興の熱望が空轟  
 した漱しい王女としての女の一生を腕説  
 者なる俳優人と共に豪華絢爛なファッショ  
 ンで熱演致します。

各地からのお便り

雪国の大北海道に待ちかねていま、二回の町会式は絶りの九月にござります。お庭の草花は、やがて葉を付け、紅葉の美しい季節となりました。今、スカンダルやアイスクリー等頭を

下さり賑や

かな会となりま  
33 中 池田

和子 た。 駒場卒の お仕事に でもさ  
のはずんで ッと いう  
しみつつ 来年か

三日出兵といふあります。方はまだ子育てに、またお忙しいので、どうかお話しとろかお話をうながしました。十二時から三時までア、間に過ぎ、皆お別れを惜しんで閉会となりました。

倉 老いも若きも  
兼 共に

内様御行の一度く近々会を持つ予定になります。30東 安田久代

お申込み方法  
ハガキで枚数のみお申込み下さい。  
前回までは全館貸しきりに致しましたが  
500余席を消化する事は大変な難事で、  
ご希望の無い級にも割当ざるを得ません  
で、色々とご迷惑をおかけ致しましたの  
で、今年は、200席だけ予約致しました  
利益は二の次に、親睦の場としての御劇  
会でありたいと存じますので、奮ってご  
協力をお願い申上げます。三越側のご好  
意で正面の良い席ばかりでございます。  
(S席78・A席 122)  
〆切りは 9月20日。  
席割りが出来次第、改めてご案内を致し  
ます。

四　国　心　洗　れ　る　思　い

所沢のみならず、近隣の方々（清瀬でも保谷でも）ふるつてご加入ください。お待ち申しあげております。

第40号 松 樱 会 報 昭和60年7月6日(10)

昭和59年度会計報告

収入決算額 7,481,518  
 支出決算額 6,092,615  
 差引残高 1,388,903  
 (60年度へ繰越。)

昭和60年度松桜会予算

収入予算額 7,006,903  
支出予算額 7,006,903

取入の部		59年度予算	59年度決算	過△不足	59年度予算	60年度予算	増△減△
①	管 理 費	5,487,000	5,783,130	296,130	5,487,000	5,548,000	61,000
	新 入 会 費	1,257,000	1,257,000	0	1,257,000	1,218,000	△39,000
	年 会 費	4,200,000	4,477,500	277,500	4,200,000	4,300,000	100,000
	銀 行 利 息	30,000	48,630	18,630	30,000	30,000	0
②	事 業 費	270,000	462,300	192,300	270,000	70,000	△200,000
	観 剧 利 益	250,000	306,000	56,000	250,000	50,000	△200,000
	雜 収	20,000	156,300	136,300	20,000	20,000	0
③	緑 越 金	1,236,088	1,236,088	0	1,236,088	1,388,903	152,815
	合 計	6,993,088	7,481,518	488,430	6,993,088	7,006,903	13,815

支 出 の 部						
①	管 理 費	4,470,000	4,280,455	189,545	4,470,000	4,550,000
人 件 費	1,500,000	1,313,500	186,500	1,500,000	1,400,000	△100,000
会 議 費	150,000	90,450	59,550	150,000	100,000	△50,000
総 会 費	120,000	123,205	△3,205	120,000	150,000	30,000
交 通 費	200,000	190,400	9,600	200,000	200,000	0
通 信 費	1,500,000	1,603,160	△103,160	1,500,000	1,500,000	0
涉 外 費	350,000	375,050	△25,050	350,000	400,000	50,000
消 耗・備 品 費	250,000	184,690	65,310	250,000	200,000	△50,000
基 本 積 立 金	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
退 職 積 立 金	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
雇 用 者 準 備 金					200,000	
②	事 業 費	2,230,000	1,812,160	417,840	2,230,000	2,130,000
会 報 編 集 費	1,200,000	812,490	387,510	1,200,000	1,200,000	0
名簿 管理費	500,000	465,660	34,340	500,000	500,000	0
※ 研 学 費	300,000	300,000	0	300,000	300,000	0
幼 稚 国 寄 付	200,000	200,000	0	200,000	100,000	△100,000
雑 費	30,000	34,100	△4,010	30,000	30,000	0
③	予 備 費	293,088	0	293,088	326,903	33,815
合 計	6,993,088	6,092,615	900,473	6,993,088	7,006,933	13,815

\* 獎学費30万円の中、20万円を生徒会へ寄贈。10万円を奨学費として積立てている。

昭和60年5月12日

駒場松桜会理事長 宮田陽子

## 基本金積立金

繰 越 金 7,646,097(58年度末までの積立金)  
銀 行 利 息 554,709  
59年度積立金 200,000

### 退職金積立金

59年度積立金 200,000  
名簿積立金 1,074,370 (利自本会社)

諸証拠書類と帳簿照合の結果、収支とも正確に執行されていることを証明します

お問い合わせは、弊社まで。

60年4月15日

監事 田辺繁雄

の月は今年安定期常日年祭、海輪のお忙しへ、それでもまだ行けたで、(四月二十九日五月五日)今ホンマでござるので、なんじゅう、私は獨り居れよあれよと見ゆるばかりでござった。22東・辰辰ハナ様の芽の生としてこの活躍先帝宗室は敵國に仕合せに任されたがおりとなり、その由・草野の茶室等々、興味もひと活躍です。大光院八丁屋の御子・千活躍です。先帝の御子・千活躍です。が既死石高音のため、終業がおありとなり、17東・辰辰はその他の方には御子・千活躍を下さい、私の中江本ひつい年を忘れて、ハッスルります。



恒例の名古屋支部二回の集  
ついてお便りさせましたとき  
春の例会は、茶器の鑑賞でした。  
県陶磁器資料館へ参りました。  
十四名の参加をいたさう。  
十四名の参加をいたさう。  
正しく、上品な茶器等を拝見  
館内の会議室で前幹事のねむ  
京都への旅

本理の地圖は、國病統一の如きを示すものであつて、只直前の久遠失敗の事実を記す。それで、この圖は、國病統一の如きを示すものであつて、只直前の久遠失敗の事実を記す。

「うそだよ。お前が本當によくやったんだから、お前が本當にやる。」  
「うそだよ。お前が本當によくやったんだから、お前が本當にやる。」

十九年度  
新規開拓  
(騎士) 以上の上  
者十名  
をもつて  
た須賀  
熊本支部  
事務所に  
事務が悲  
されば、  
東京が金  
額をもつて  
た中止様  
な様子。  
の間合を  
してお  
くと申す  
たのである  
事務所を  
開拓する  
うござ  
る。十一年  
の所でし  
原綱美  
ば料理  
井様もこ  
見様のわ  
お別れが  
どうぞ、

[View all posts by admin](#) | [View all posts in category](#)

本下先生始めて同窓生六十一  
和氣詠々の如く、瀬田先生  
催した時も変わらず、切々とした  
官邸理事事務の如く、手を考へ  
第三も馬鹿騒ぎ皆参加して、  
なってがて「それで下さい」  
挨拶へ。歴史ある学校の同  
じでの自説を新たにし、山  
リードで垂れ流し歌の如く、  
第九高音の如く、消え  
ブランコ獨り聞き惚れ、続  
名物のチロッコンに藤原様の山  
応援を得て、時のつたの歌  
楽しめ日でした。36年度



なくなりました。料理から席をホルフシタードに移し、後から入った方ばかりが喜びます。又、夕方迄おしゃべりしまして、私は遠くでも御馴染みの有ります。昨年が大いに感じて、又のおもじりでござります。三百人の会員の方々と、お別れしました。当方御在住の方の御部屋にて、会員の方々とお待ち申上げます。



らは江の島片瀬の海岸からくぼく現  
れる。英の海沿二望に、素晴らしい眺  
でした。

官田理事長も御出席下さいました。  
年会は校歌を唱え、開会式を行な  
り理事長から松原会長のお辭儀を受  
け、そして星食を戴き作詞自己紹介  
を行なう。御意見や近況を文多ての  
話題として、皆様ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ  
話をした道の役立つ仕事をおこな  
ざれりたり、生活を樂んで居ら  
れる御様子など同調をいたしました。  
終念とさう他の中で、  
にまつかりとりじてこの三時の方  
は恒例の福引、早速当たった包を  
みを戻つて来た時でした。場の童心  
で今年は百人一首等を詠ねのを競  
争したが久方未だ決着がつか  
ず、再会を約して、四時散会致し  
ました。六月には恒例のバス旅行を  
選ばれてる予定で樂美として居  
ります。

陸  
卷

御主人猿御他御の方、御本  
人猿病院中など思ひて御内  
海の海沿いへ、素明うしい眺  
もござつたが当時は白鳥新助  
打ちとけ楽しい半日を過しま  
す。宮田理事長も御出席下さいまし  
て出席は二十四名、会員登録が始ま  
る。京料理から席をボテーフシタク  
り理事長からかうして会員登録をさ

## 母校学園祭 のお知らせ

九月二十一日(土) 二日間  
二十二日(日) 後輩の活動を、ご覧に  
て励まして上げて下さい。

松桜会よりの  
①会あてにご意見や参考書を  
まいすようお待ちして  
②釣馬場の方にお願い致し  
連絡係(幹事会)をお指  
同期会をなさった学年は  
下さい。会報にのせます  
③名簿の残部がまだある  
年以上経過しましたので  
円に値下げ致します。  
(送別料共1,300円)共に  
必ず前金(振替等)でお  
④会あての通信簿には、学  
必ずご記入下さり。  
会報中のD・M・シール  
往復葉書等にはお名前の  
ラス、ホーム等必ず書き  
るので、お確かめ下め下  
さ。

た万々、ありがとうございました。  
仰るお察見を貰う事、趣向の本々の縁です。季節の  
折々に光景を見せ、趣向のあるものです。毎週  
月曜日には理事が出ておりますので、お近く  
にお出かけの時は、お立ち寄りください。  
会員各位のご健勝とご多幸を祈りあげます  
昭和六十年七月 吉田 幸(37年中)

59年度駢場松櫻會行事

使用規定

支 部 一 覧 表

- |  |  |
|--|--|
| 会で見てお見意や参考資料等を送り下さいますようお待ちしております。  | 札幌市中央区北6条西1丁目6-5 電(011) 852-1713                               |
| 駒場卒の方にお願い致しますが、会との連絡係(級幹事)をお推奨下さい。   | 仙台市青葉区平野三条1-6-5 電(012) 22-0311                                 |
| 同期会をなされた学年は本部にお知らせ下さい。会報にのれます。   | 藤沢市上杉5-3-70 電(0466) 22-7563                                    |
| 名簿の残部がまだありますか、二年以上経過しましたので、送料共1,500円に値下げ致します。八十周年記念誌(送料共1,300円)と共に申込みの際は必ず前金(振替券)でお預り致します。 | 静岡市駿河藤ヶ谷3-14-4 電(05462) 2-3635                                 |
| ④会への通信物には、学年、ホーム等を必ずご記入下さい。  | 石上千恵子(28歳)<br>〒420-02 静岡県浜松市天竜区大井川町上新田829 電(05462) 2-3635      |
| 会報在中のD・M・Sには下右欄に、往復葉書等にはお名前の方の下に、学年、クラス、ホーム等必ず書き添えてありますので、お確かめ下下さい。                        | 名古屋市幹事 亀山洋子(37才)<br>〒501-31 岐阜市東片見1947 電(0582) 43-2701         |
| 昭和六十年七月<br>会員各位の健康勝手   | 北陸幹事 土田一枝(37才)<br>〒98 金沢市西町3-15 電(0762) 23-2777                |
| に月折々仰光から見る校庭の木々の緑も、季節の変化を見せて、興味のあるものです。毎週  | 京都幹事 梶田文枝(23歳)<br>〒606 京都市左京区鷹峯北園町84 電(075) 781-1270           |
| 開道記念の時は、お立ち寄りください。   | 関西幹事 鈴井栄次(26才)<br>〒587 神戸市灘区鶴甲2-11-6甲子ハウス3-502 電(078) 821-5962 |
| 昭和六十年七月<br>会員各位の健康勝手   | 四国幹事 安田久代(30才)<br>〒731 岩出市山本町713-4 電(08772) 2-2901             |
| に月折々仰光から見る校庭の木々の緑も、季節の変化を見せて、興味のあるものです。毎週  | 下関幹事 水野直房(56才)<br>〒80 下関市阿弥陀町6番地 阿彌神宮 電(0832) 31-4138          |
| 開道記念の時は、お立ち寄りください。   | 福岡幹事 伊丹初子(11歳)<br>〒80 福岡市中央区平尾坂3-27-19 電(092) 52-9117          |
| 昭和六十年七月<br>会員各位の健康勝手   | 崎嶋幹事 吉見としえ(24歳)<br>〒82 熊本市北区火町27-19 電(0958) 56-4488            |
| に月折々仰光から見る校庭の木々の緑も、季節の変化を見せて、興味のあるものです。毎週  | 熊本幹事 片岡ミチ(高7)<br>〒80-15 熊本県宇土郡不知火町良佐町2598 電(0943) 2-2249       |
| 開道記念の時は、お立ち寄りください。   | 山陰幹事 白石嘉代子(33歳)<br>〒638 米子市城崎町313-38 池河町团地 電(0859) 29-5548     |
| 昭和六十年七月<br>会員各位の健康勝手   | 自由が丘幹事 荒井番和子(23歳)<br>〒157 目黒区中根2-17-6 電(03) 717-1327           |
| に月折々仰光から見る校庭の木々の緑も、季節の変化を見せて、興味のあるものです。毎週  | 鎌倉幹事 山岡尚子(24歳)<br>〒286 美郷町山田谷1-8-10 電(0467) 25-0678            |
| 開道記念の時は、お立ち寄りください。   | 茅ヶ崎幹事 久木太夫(27歳)<br>〒253 美郷町山田谷1-8-10 電(0467) 82-5651           |
| 昭和六十年七月<br>会員各位の健康勝手   | 所沢幹事 秋山秋子(35歳)<br>〒258 所沢市春日町20-15 電(0429) 22-2053             |